

株主  
通信

## 平成29年度 第2四半期

平成29年4月1日～平成29年9月30日



—響きあう心、ずっと、ずっと—



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成29年度第2四半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日)を終了いたしましたので、「株主通信」をお届けし、事業の概況につきましてご報告申し上げます。今後とも、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **川田 和照**



ICTの活用、総合提案などを積極的に推し進め、お客様の企業活動を効果的に支援すると同時に、製造体制の省力化をはじめとした徹底的なコスト削減を図り、後半期はグループ全体で通期目標の達成を果たす所存です。

#### Q 中期経営計画の進捗はいかがでしょうか。

当社は2017年2月に中期経営計画を公表し、今年度より第1ステージとして、既存事業での収益力強化や、新たな市

場や顧客の獲得にむけて取り組んでいます。

主力の出版印刷分野では、多様化する需要や市場の変化に柔軟に対応するため、業務フローや製造体制の再構築を進めています。前半期、沼津工場では上製本や合紙絵本ラインなどの新設備を導入したほか、作業動線の見直しによる効率化を実施し、構造改革が完了しました。現在、多くのお客様にご来訪いただき、日本有数の書籍一貫製造工場として高い評価をいただいております。

業務の効率化とナレッジの一元管理を実現する新基幹システムも再来年度の稼働に向け構築を進めており、既存事業の構造を抜本的に転換していく所存です。

また、文化・教育分野への事業領域拡大については、高校生向けの英語・国語の教科書や参考書などの教材を中心に発行している株式会社桐原書店の株式取得(連結子会社化)を実施しました。今後は、持株会社となる教育ソリューション会社を当社の100%子会社として設立し、その傘下に学校図書株式会社及び株式会社桐原書店を置き、両社での教育事業の多面的発展を目指していく予定です。

引き続き、中期経営計画の実現に向け、当社の真価を発揮できるビジネスチャンスを逃すことなく、成長を加速させていきます。

#### Q 働き方改革の取り組みについてご紹介ください。

当社は、労働時間の適正化やワークライフバランスの確保、生活習慣病やストレス関連疾患の予防などを目的とし、各種スポーツ大会や健康イベントの開催、ダイバーシティを重要視した職場環境づくり等を通じて、心身の健康づくりをサポートしています。

この7月には、これまで以上に経営基盤を強化し、当社

の持続的な発展を視野に入れ、従業員とその家族が一体となり、健康づくりに資することで社会に貢献することを目的とし、健康経営宣言を制定しました。

後半期からは、MBC(マネジメント・バイ・コミットメント)という外勤営業の個人目標の達成度を評価する新制度を開始しました。社内での緊密なコミュニケーションにより戦術を練り、トレンドにあった創造的な提案をしていくことで優良顧客の深耕や付加価値の高い受注につなげます。これらの、成功体験を営業部門で共有することで、躍動的な組織へと育成していきます。

今後も、さまざまな角度から働き方を検討し、労働生産性を高めながら、働きがいのある企業への発展を目指します。

※「健康経営宣言」につきましては、当社株主通信の「トピックス」をご参照ください。

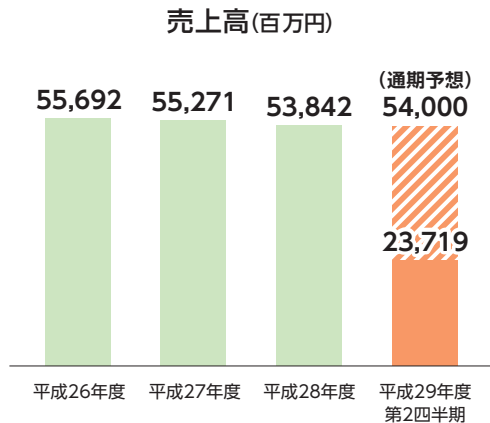
#### Q 今後の見通しと株主の皆様へのメッセージをお願いします。

印刷市場は、電子出版やインターネット広告などの普及に伴い、競争が激化する傾向にあります。このような環境の中で今年度は、営業スタイル、業務フローなどの抜本的な構造改革とともに、年度内に販売開始予定のビジネスラーニング向けのWebテストサービス「BIZSTEP(ビズステップ)」や、教材をコンテンツごと管理し、展開を容易にするデータベースの仕組みなど、ICT商材も積極的に開発しています。これらの取り組みは、高い競争力を生みだし、当社の価値向上へ寄与すると考えております。

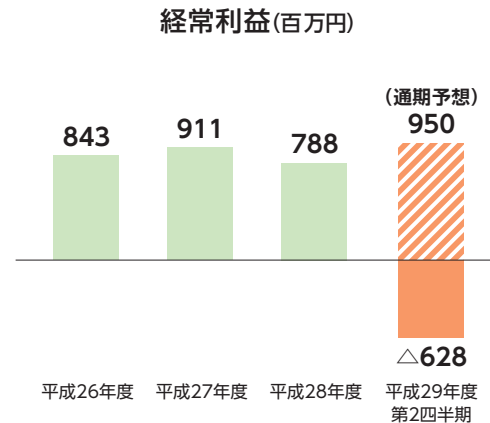
引き続き、このような時代の変化を好機と捉えて「情報をデザインする企業」に向けた歩みを進めることで、株主の皆様から支持され続ける企業を目指していきます。

# RESULTS

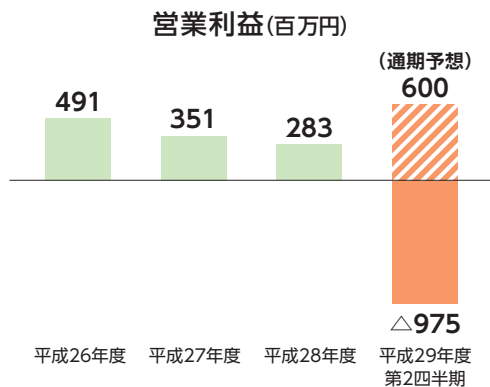
## 業績の概況(連結)



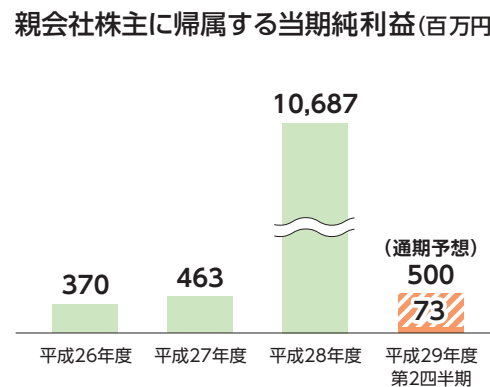
**売上高**  
237億1千9百万円



**経常利益**  
△6億2千8百万円



**営業利益**  
△9億7千5百万円



**親会社株主に帰属する当期純利益**  
7千3百万円

※通期の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# SEGMENT

## 部門別概況

### 印刷事業

■ 出版印刷部門



■ 商業印刷部門

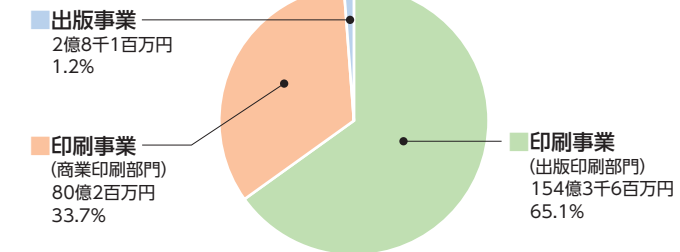


### 出版事業

■ 教科書



### 事業別売上構成比



#### 印刷事業

- ・出版印刷部門では、学習参考書の売上が増加したものの、コミック、単行本などの売上が減少した結果、当部門の売上高は154億3千6百万円(前年同期比6.0%減)となりました。
- ・商業印刷部門では、リーフレット・チラシの売上が増加したものの、POP、ノベルティなどの売上が減少した結果、当部門の売上高は80億2百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

#### 出版事業

- ・出版事業では、中学校の副教材の販売が減少した結果、当事業の売上高は2億8千1百万円(前年同期比32.5%減)となりました。

### 上製本ライン、合紙絵本ラインを 沼津工場に更新

沼津工場の上製本ライン、合紙絵本ラインを更新、稼働を開始しました。

上製本ラインは、背の丸身出しに工夫を施すことで品質の安定化を図り、さらに堅牢性の高いPUR糊を使用した本の機械製造を実現しました。今後、新たな武器として売り込みを強化していきます。

合紙絵本は、品質の向上につながる工夫を随所に施し、新たな機能として、従来機械では生産ができなかった規格寸法や、特殊な構造の合紙絵本にも対応できる設計としました。更新により、出版品種では堅調な児童書の需要に 대응していくことが期待できます。

昨年度より販売を開始した特殊合紙絵本仕様の「spreak」や新ラインの対応寸法を活かした横長の絵本も既に採用されており、年内に書店に並ぶ予定です。今後も付加価値の高い造本に積極的に取り組み、お客様に喜ばれる商材を開発していきます。



上製本ライン



合紙絵本ライン

### 「健康経営宣言」を策定

当社は、健康経営推進のため、2017年7月24日に「健康経営宣言」を制定しました。

当社では、人材を財産と考え、これまでも従業員の健康に関する様々な取り組みを進めてきました。今般、「健康経営」という視点から、会社・健康保険組合で行われている取り組みを見える化するとともに、組織体制を整備し、今後の方針・課題を明確にしました。

この「健康経営宣言」のもと、従業員とその家族が一体となり、健康づくりを推進していき、企業としての持続的な発展に繋がっていきます。

#### 【重点課題】

- ①生活習慣病などの疾病の発生予防・重症化予防
- ②メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防
- ③労働時間の適正化、ワークライフバランスの確保



食堂ヘルシーメニュー



スポーツ大会風景

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

### お客様や株主の皆様との接点強化に向けて、 当社ウェブサイトのリニューアル

11月に当社ウェブサイトを更新しました。

リニューアルに際し、当社のサービス・製品をより具体的に紹介する構成にしました。ウェブサイトの来訪者の動線分析ツールも搭載し、潜在的なお客様のニーズを把握できるようになり、営業活動や事業開発などに活用する所存です。今後も、当社へのご理解を深めていただければよう積極的なコミュニケーションに努めていきます。



ウェブサイトリニューアル

### 技能五輪国際大会「グラフィックデザイン」職種 に日本代表選手として出場

技能五輪国際大会は、職業訓練の深耕と国際親善・交流を目的として2年に一度開催される大会です。今年は、アラブ首長国連邦・アブダビで開催されました。当社の青木美穂が「グラフィックデザイン」の日本代表選手として出場。冊子やパッケージを要求仕様にあわせて制作し、美しさや技能を競い、健闘しました。

当社は、今後も次世代を担う若い世代の育成と技能向上に努めるとともに、当社の技術向上につなげ高品位な製品をお客様にお届けします。



### 第51回造本装幀コンクール 入賞作品

【審査員奨励賞】  
【日本書籍出版協会理事賞・文学・文芸(エッセイ)部門】



「城崎へかえる」  
(有)バツハ

【日本印刷産業連合会会長賞】



「レッドタートル  
ある島の物語」  
(株)岩波書店

【日本書籍出版協会理事賞・児童書・絵本部門】



「これは  
すいへいせん」  
(株)金の星社

【読書推進運動協議会賞】



「新幹線で行く  
散歩絵巻  
東海道五十七次」  
(株)ウエッジ

連結貸借対照表(要約) (単位:百万円)

科目	当期	前期末
	(平成29年9月30日現在)	(平成29年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	42,597	50,955
固定資産	59,059	50,659
有形固定資産	20,345	20,399
無形固定資産	254	147
投資その他の資産	38,459	30,112
資産合計	101,657	101,614
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	17,194	24,165
固定負債	12,459	10,478
負債合計	29,654	34,644
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	47,967	48,240
資本金	13,898	13,898
資本剰余金	16,489	16,489
利益剰余金	17,787	18,055
自己株式	△ 207	△ 203
その他の包括利益累計額	23,791	18,483
その他有価証券評価差額金	23,672	18,365
退職給付に係る調整累計額	118	118
非支配株主持分	244	245
純資産合計	72,003	66,970
負債及び純資産合計	101,657	101,614

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

資産合計は、前期末に比べ4千2百万円増加し、1,016億5千7百万円となりました。これは有価証券が57億9千8百万円、受取手形及び売掛金が26億6千万円それぞれ減少したものの、投資有価証券が83億7千1百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ49億9千万円減少し、296億5千4百万円となりました。これは未払法人税等が53億9千9百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前期末に比べ50億3千3百万円増加し、720億3百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が53億6百万円増加したことなどによるものです。

**中間配当金について**

当社は、株主の皆様へ安定した配当を継続することを最重要政策の一つとして位置付けるとともに、企業体質強化のための内部留保にも配慮しながら総合的に決定することを基本方針としております。

今期の中間配当金につきましては、無配とさせていただきます。

期末配当金につきましては、1株につき8円を予定しております。なお、期末配当金については株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

連結損益計算書(要約) (単位:百万円)

科目	当期	前期
	自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成28年4月1日 至平成28年9月30日
売上高	23,719	25,077
売上原価	20,736	21,654
売上総利益	2,983	3,422
販売費及び一般管理費	3,958	4,047
営業損失(△)	△ 975	△ 624
営業外収益	365	537
営業外費用	18	30
経常損失(△)	△ 628	△ 118
特別利益	788	16,343
特別損失	199	1,061
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 39	15,163
法人税、住民税及び事業税	22	5,102
法人税等調整額	△ 143	△ 76
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	73	10,114

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位:百万円)

科目	当期	前期
	自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成28年4月1日 至平成28年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,121	1,947
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,435	5,156
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 356	△ 186
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,042	6,918
現金及び現金同等物期末残高	18,344	19,591

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高は、前期に比べ5.4%減少し237億1千9百万円となりました。印刷事業の売上は学習参考書やリーフレット・チラシなどが増加したものの、コミック・単行本・POP・ノベルティなどの減少により5.0%減少いたしました。出版事業の売上は中学校の副教材の販売の減少により32.5%減少いたしました。

印刷事業を中心に売上が減少したことにより、営業損失は9億7千5百万円、経常損失は6億2千8百万円となりました。特別利益に投資有価証券売却益を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は7千3百万円となりました。

**連結キャッシュ・フロー計算書について**

「現金及び現金同等物」は前期末に比べ10億4千2百万円減少し、183億4千4百万円となりました。営業活動の結果減少した資金は、51億2千1百万円となりました。主な増加要因は売上債権の減少26億7千9百万円、主な減少要因は法人税等の支払額52億5百万円、仕入債務の減少17億9千4百万円であります。

投資活動の結果増加した資金は、44億3千5百万円となりました。主な増加要因は有価証券の償還による収入52億円、主な減少要因は投資有価証券の取得による支出10億1百万円であります。

財務活動の結果減少した資金は、3億5千6百万円となりました。主な減少要因は配当金の支払による支出3億4千1百万円であります。

## ■ 会社概要 (平成29年9月30日現在)

創 業 明治44年3月17日  
 設 立 昭和18年3月17日  
 資 本 金 13,898,815,728円  
 従業員数 1,526名(連結)

## ■ 取締役および監査役

代表取締役会長 沖 津 仁 彦  
 代表取締役社長 川 田 和 照  
 取締役副社長 高 坂 範 之  
 専務取締役 矢 野 誠 之  
 常務取締役 藤 野 俊 二  
 常務取締役 稲 川 好 昭  
 取締役相談役 足 立 直 樹  
 取 締 役 太 田 貴 久  
 取 締 役 大 内 哲 夫  
 取 締 役 岡 沢 宏 和  
 取 締 役 北 村 信 彦  
 取 締 役 大 野 仁 彦  
 取 締 役 内 藤 平 博  
 常 勤 監 査 役 杵 村 勝 博  
 常 勤 監 査 役 菅 原 健 司  
 監 査 役 矢 部 隆 三

(注1) 取締役北村信彦、大野仁、内藤平の各氏は、社外取締役であります。  
 (注2) 監査役杵村勝博、矢部隆三の各氏は、社外監査役であります。  
 (注3) 取締役北村信彦、内藤平の各氏は、東京証券取引所有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員として同取引所に届け出ております。

## ■ 執行役員

常務執行役員 田 中 秀 史  
 常務執行役員 服 部 武 郎  
 常務執行役員 工 藤 浩 則  
 常務執行役員 金 子 裕 則  
 執行役員 雨 宮 千 尋  
 執行役員 中 村 克 美  
 執行役員 塩 谷 晶 正

## ■ 事業所

本 社 〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36  
 TEL 03 (5843) 9700  
 神田オフィス 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-27-3  
 TEL 03 (5843) 9880  
 大阪営業部 〒553-0001 大阪府大阪市福島区海老江3-22-61  
 TEL 06 (6136) 4820  
 名古屋営業部 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-37-21  
 TEL 052 (485) 9273  
 静岡営業部 〒410-0398 静岡県沼津市大塚15  
 TEL 055 (967) 4732  
 プリプレス本部 〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36  
 TEL 03 (5843) 9455  
 沼津工場 〒410-0398 静岡県沼津市大塚15  
 TEL 055 (966) 1117  
 川越工場 〒350-1165 埼玉県川越市南台1-10-5  
 TEL 049 (248) 3511

## ■ グループ会社

関西図書印刷株式会社  
 〒567-0865 大阪府茨木市横江1-7-1(本社・茨木工場)  
 〒651-1516 兵庫県神戸市北区赤松台1-4-13(神戸工場)  
 〒614-8172 京都府八幡市上津屋林61(京都工場)  
 学校図書株式会社  
 〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36  
 株式会社桐原書店  
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3

## ■ 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数 200,000,000株  
 発行済株式の総数 86,267,808株  
 株主数 4,373名  
 単元株式数 1,000株

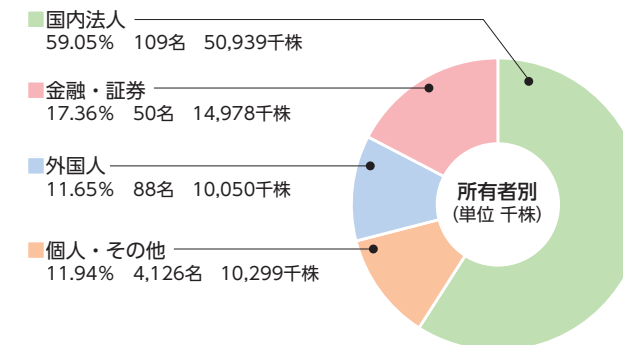
(注) 平成29年10月1日をもって、単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)と株式の併合(2株を1株に併合)を実施しました。

## ■ 大株主 (平成29年9月30日現在)

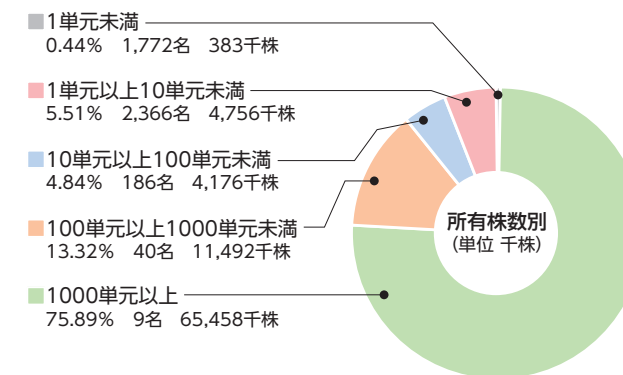
株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
凸版印刷株式会社	44,004	51.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・DIC 株式会社口)	6,129	7.16
INTERTRUST TRUSTEES (CAYMAN) LIMITED SOLELY IN ITS CAPACITY AS TRUSTEE OF JAPAN - UP	4,800	5.60
日本証券金融株式会社	3,018	3.52
東洋インキSCホールディングス株式会社	2,315	2.70
UBS AG LONDON ASIA EQUITIES	1,459	1.70
三井住友信託銀行株式会社	1,398	1.63
図書印刷従業員持株会	1,321	1.54
株式会社学研ホールディングス	1,011	1.18
図書印刷共栄会	830	0.97

(注1) 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。  
 (注2) 持株比率は、自己株式(698,436株)を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株式分布状況 (平成29年9月30日現在)



## ■ 所有株数別株式分布状況 (平成29年9月30日現在)



# INFORMATION

## インフォメーション

### ■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月に開催  
株主確定基準日 定時株主総会の議決権・期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
その他必要あるときは予め公告する日

株式に関する  
お問合せ先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-782-031 (フリーダイヤル)

電話でのお問合せ先

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお手続きについて  
株主様が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問合せください。  
証券会社等に口座を開設されず、特別口座が開設された株主様は、上記のお問合せ先にご連絡ください。
- ・未払配当金のお支払いについて  
上記のお問合せ先にご連絡ください。

### ラナンキュラス

キンポウゲ科キンポウゲ属。こんもりと金色に輝くその姿からバターカップともよばれます。花言葉は「晴れやかな魅力」。

